

科目名	畜産			学年	類型・コース	単位数
				3年	総合選択F1・農業(生物と環境)	2単位
学習の目標	牛を主として飼育と経営に必要な知識を習得する。その他家畜の生理・生態の理解と飼育について必要な知識を習得する。生産性の向上を図る能力を理解する。					
教科書 副教材	主たる教材：実教出版 畜産 副教材：なし					
評 価	評価法	定期考査・小テスト・教科内実習・ノート・実習での態度・授業中の態度で評価します				
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	肉牛について基本的な知識を理解している。その内容を元に教科内実習で取り組むことができる。		
		b	思考・判断・表現	現在の畜産分野における課題や問題を考え、提案することができる。		
		c	主体的に学習に取り組む態度	授業や実習に前向きに取り組み、行動することができる。提出すべき課題などの期日を守り取り組める。		
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1学期	4月	6	肉牛の特性	肉牛の形態や習性の特性について学ぶ	定期考査・小テスト・実習態度 実習態度	定期考査・小テスト 実習態度	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	5月	8	肉牛の品種と選び方	日本の和牛品種や海外の品種について学ぶ			
	6月	8	肉牛の育成	子牛から素牛までの成長・生理を学ぶ			
	7月	4	育成牛の飼養管理	育成牛から肥育牛になるまでの成長・生理を学ぶ			
夏休み							
2学期	9月	8	肥育牛の飼養管理	肥育牛から出荷までの成長・生理を学ぶ	定期考査・小テスト・実習態度 実習態度	定期考査・小テスト 実習態度	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	10月	8	肉質と飼養管理	肉質の評価・歩留評価について学ぶ			
	11月	8	肉牛の病気と予防衛生	肉牛に起こる様々な病気とその対策方法を知る			
	12月	4	肉牛飼育の経営	肉牛経営の様々な経営方法を学ぶ			
冬休み							
3学期	1月	6	その他家畜の一生と習性特徴について	他家畜の一生・習性・特徴を理解する	定期考査・小テスト・実習態度 実習態度	定期考査・小テスト 実習態度	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	2月						
	3月						

担当者からのメッセージ（学習方法など）

肉牛については甲南高校で飼育している肉牛を、飼育管理作業を通してしっかり学んでもらいたいと思います。